

事業報告書



事業の名称 : 海洋アジアの絆フェスタ 2025in 葛西 Autumn
開催場所 : 都立葛西臨海公園（日本庭園前）
開催期間 : 令和7年9月20日～9月28日（9日間）
参加人数 : 約12,000名

目的

海洋アジア各国の歴史や文化を学び、市民レベルでの交流を深めるために、各国の案内となる展示やステージ、物産の紹介となるフェスティバルを開催する。都民、在留外国人、訪日外国人を対象として、それぞれの興味に基づいて参加できる内容を目指し、誰でも気軽に自由にアクセスしやすい首都圏の公園において実施する。

① 展示ブース

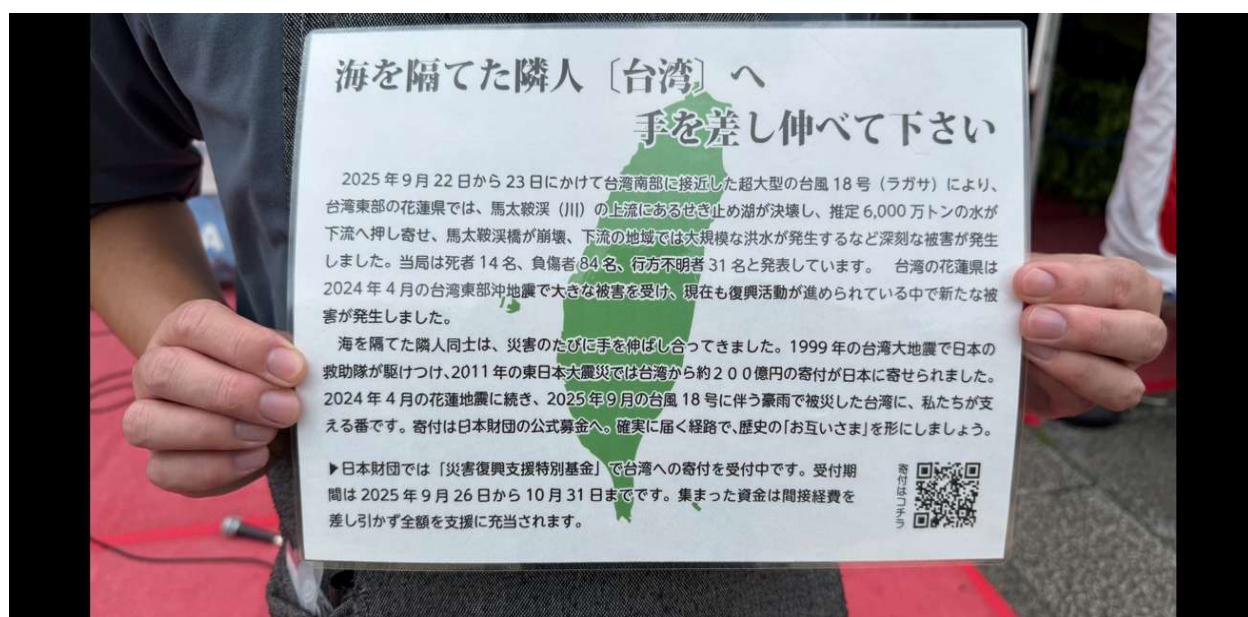
ASEAN 諸国を紹介する多くの写真を休憩所に設置してより観覧しやすくした。映像ブースでは各国の文化を解説パネル写真などで紹介し解説のアナウンスを実施、さらに来場者へ個別に説明をするなどして近隣諸国への理解を深めることに努めた。アセアン諸国の写真は前回よりもさらに増やして展示、来場者に楽しんでいただいた。

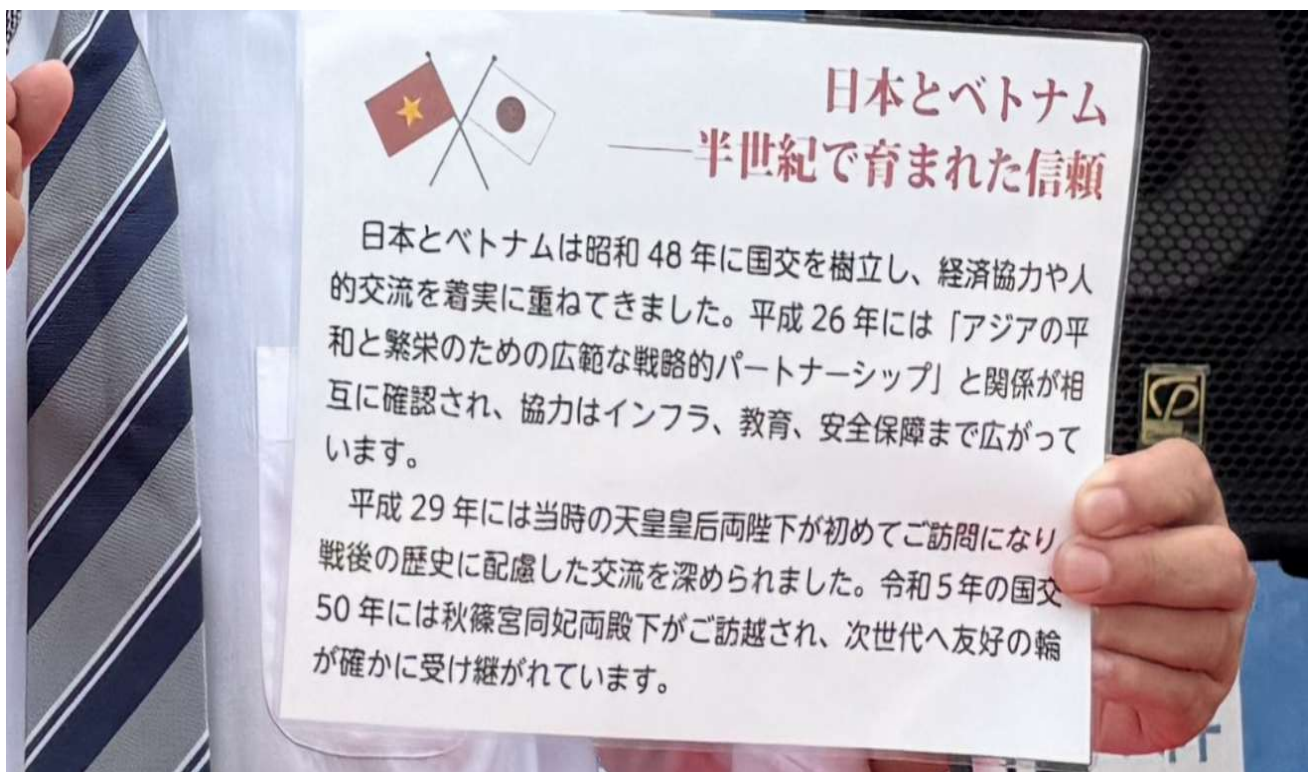


② ステージイベント

今回のステージは、一部のトークショーや歌謡ショーを中止して、9月22日～23日にかけて台湾南部に接近した超大型台風18号（ラガサ）により台湾東部の花蓮県が川の氾濫により多大な被害を受けたことに関する説明と復興支援のための寄付窓口の紹介を弊会実行委員によって行った。

アセアン諸国の紹介では、昨今、旅行先としても人気が高まりつつあるベトナムの文化や観光地などを紹介した。





③ 食文化・友好親善

会場には各国の料理を提供する模擬店や休憩所を設け、来場者同士が交流できる場の提供に努めた。前回に続き台湾ブースを休憩所入り口付近に設置、台湾土産で人気の高い「台湾レトロ漁師バック」や台湾の風景写真などを展示した。



感染拡大防止対策について

東京都をはじめ各機関の方針に従い、感染症の拡大防止対策を適宜実施した。
休憩所内では各テーブルにアルコール消毒液を配置して来場者に手指消毒のご協力をお願いした。
休憩所では宴会状態にならないよう来場者に呼びかけ、感染症の拡大防止に努めた。

※初日は若干小雨の天気だったが、その後は晴天が続き最終日まで雨天は一度もなく晴れの日が続いた。前回と比べ猛暑も和らぎ、過ごしやすい日も多かったためか公園を訪れる人が増えた。今回は写真ブースを休憩所に移転したところ、今まで以上に多くの人に観ていただくことができた。
好評をいただいている『写真パネル』はさらに写真枚数を増やし、より一層の、充実を期すことに力を入れていきたい。

これからも関係各位のご協力とご指導をいただきながら、健全なる国際交流イベントを継続してまいります。
引き続きご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



主催	海洋アジアの絆実行委員会（実行委員長 三澤 浩一） （事務局長 兼 現場責任者 平岡 元秀）
後援	東京都、江戸川区、国際機関日本アセアンセンター
協賛	一般財団法人大東会館、つながろう日本！連絡協議会